

官庁施設における E S C O 事業導入・実施マニュアル

国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課

平成 2 6 年 3 月

3. 2. 3 計測・検証方法の設定

事業の実施時において、計測・検証が確実に行えるよう、適切な計測・検証方法の提案を求める。提案には、計測・検証に係るベースラインの適切な設定も含める。

なお、「3. 2. 1 業務要求水準の設定」で、水準の設定を現状と異なるものに設定した場合は、これを踏まえた計測・検証方法についても提案を求める。

また、改修対象範囲ごと又は提案技術ごとに、計測・検証方法を指定する必要がある場合には、次の代表的な4つのオプション（選択肢）を参考に、適切に設定する。ただし、「3. 3. 2 技術提案の評価」との整合についても留意する。

なお、オプションは省エネルギー対策範囲のエネルギー用途、機器の特性及び計測・検証に要する費用を考慮して選択しなければならない。

設備更新型ESCO事業において、発注者が指定した設備機器の更新による省エネルギー効果とその他の技術による省エネルギー効果との計測・検証の区分が困難な場合は、事業全体での省エネルギー効果の計測・検証方法の提案を求める。

1) オプションA

省エネルギー対象機器ごとのエネルギー消費量の差を算出するのに、設備容量、稼働時間、及び省エネルギー率を乗じて省エネルギー効果を評価する。設備容量の設定は、省エネルギー対策の前後に1回又は短期の実測を行う場合と、メーカーのカタログデータを使用して推定する場合がある。

[ベースラインの設定例]

- ・一定消費電力機器、器具、システムの場合
＝対策前機器の消費電力×機器数×稼働時間

2) オプションB

省エネルギー対策前後に、対象機器の出力（能力）、エネルギー消費などを一定期間あるいは長期計測する。

[ベースラインの設定例]

- ・一定消費電力機器、器具、システムの場合
＝対策前機器の消費電力×機器数×稼働時間
- ・負荷連動機器＝相関が強いパラメータを用いた統計解析モデル式

3) オプションC

施設全体のエネルギー又は系統別エネルギー消費の実測結果、あるいはエネルギー供給会社の料金請求書を基に統計的処理を行う。

[ベースラインの設定例]

相関が強いパラメータを用いた統計解析モデル式

4) オプションD

空調熱負荷シミュレーター、空調用エネルギー消費シミュレーター等を使用し、熱負荷又はエネルギー消費を推計して、省エネルギー効果を求める。

3. 2. 4 光熱水の原単位の設定

光熱水費削減額の原単位及び二酸化炭素排出削減量の原単位は、「2. 4 (2) フィージビリティ・スタディの実施」により設定する。

照明改修仕様書

1. 直管形蛍光灯器具の改修仕様について

直管形蛍光灯器具の照明改修については、直管形 LED ランプ又は LED 照明器具への改修に限定したものとす。

直管形 LED ランプへの改修仕様については、以下に示すとおりとする。また、LED 照明器具への改修仕様については、我慢の省エネに類するものでないものとし、これに拠りがたい仕様については、以下の直管形 LED ランプの要求水準に概ね準拠することとする。

ただし、光源が直管形蛍光灯である既設誘導灯の改修については、本仕様は適用せず、消防法に適合したものとす。

(1)直管形蛍光灯器具 40 形の直管形 LED ランプへの改修仕様

■基本的仕様

- ① 既設直管形蛍光灯器具本体に取り付け可能である直管形 LED ランプであること。
- ② 直管形 LED ランプと電源部の組み合わせ形式は、ランプ内蔵形、別置形どちらでも可能とする。ただし、電源部別置形の場合、電源部に関して電気用品安全法に適合（PSEマーク取得）していること。
- ③ 直管形 LED ランプは、商用電源直結形であること。
電源部別置形の場合は、電源部に対して商用電源直結形とし、適当な場所にて固定設置すること。電源部が重い場合は、支持ボルト等にて固定すること。
- ④ 口金ピンからの給電方式は、ランプの片側、両側、もしくはくぼみ形コンタクト口金とし、ランプ交換時に感電リスクの無い方式が望ましい。
- ⑤ 既設直管形蛍光灯器具が、防雨形器具もしくは防湿形器具の場合、原則として直管形 LED ランプは、既設直管形蛍光灯器具と同等の防水性能を有し、既存防水ソケットに適合すること。
- ⑥ 高演色仕様など特殊な蛍光灯が設置されている既設直管形蛍光灯器具の場合、特殊仕様を満たす直管形 LED ランプであること。

■改修内容に関して

- ① 既設直管形蛍光灯器具本体の配線及び安定器は、直管形 LED ランプ設置のため切り離しを行い、切り離された配線は端末処理を施すこと。切り離された配線及び安定器は、復旧可能な状態にて残置とする。
- ② 既設直管形蛍光灯器具本体の G13 受金及び配線はそのまま利用しても構わないが、劣化しているものについては取替えること。
(劣化の基準：ソケットについてはひびが入っている、変色している等、配線については腐食している等、長期の使用に耐えられないもの)
- ③ 直管形 LED ランプの口金が G13 以外の形式である場合は、既設蛍光灯器具本体の受

金をそのランプ口金に対応したものに全数取替えること。

- ④ 既設回路に対して接続台数が制限される場合や、突入電流が許容電流値を超える場合は、既設回路を改修すること。
- ⑤ 取り外した器具及び蛍光灯は全て適切な処理にて廃棄すること。
- ⑥ 契約期間中に受金が外れた場合や器具内部での不具合が発生した場合には、取替え・修繕を実施すること。
- ⑦ 既設非常照明器具の蛍光灯を直管形 LED ランプに改修する場合、別途で非常照明器具を設置すること。

■特記仕様

- ① 寸法
JIS C 7617-2 で定められている規格に適合すること。また、既設直管形蛍光灯 40 形に適合する寸法であること。
- ② 口金（ランプ保持部）
G13（JIS C 7709-1）、GX16t-5（JEL801:2010）、又は専用口金
- ③ 質量
500g 以下
ただし、電源別置形の場合、電源部質量は含まない。
- ④ 材質
直管形 LED ランプ本体は、難燃性を有し、破砕されたときには飛散する恐れのないものであること。また、点灯時 LED 素子が目立たないように発光面は乳白色相当とする。
- ⑤ 全光束
1,900lm 以上
- ⑥ 消費電力
25.0W 以下
※電源部消費電力を含めてのランプ 1 本当たりとする。
- ⑦ 定格電圧
100V 及び 200V
- ⑧ 色温度
4,600~6,500K
※改修後の色温度については、既設直管形蛍光灯に合わせることを原則とする。
- ⑨ 平均演色評価数(Ra)
70以上
- ⑩ 電源装置の出力電流波形

JEL801:2010「9. 制御装置の要求事項」のリップル率 1.3 未満の基準を満たすこと。
※リップル率とは、ランプ電流波形の変動幅（最大値－最小値）をランプ電流値の平均で除した値を言う。

⑪ 配光

JEL801:2010「6.ランプの性能要求事項」のランプ配光は下方立体角 120° の範囲に 70%を超えて光束を集中させない基準を満たすこと。

⑫ 1/2 照度角

45° 以上

※1/2 照度角とは、光源直下の水平面照度に対して、同一水平面上で 1/2 の照度になる点と光源とを結ぶ線と光源の垂直軸とのなす角度を言う。

⑬ 寿命

40,000 時間以上

⑭ ランプ本体耐熱性

JEL801:2010「5.ランプの安全性要求事項」の周囲温度差 50K（絶対温度）における熱収縮変化は±2.0mm 以下であり、自重によるたわみは中央部で 10mm 以下とする基準を満たすこと。

⑮ 絶縁抵抗・耐電圧

JIS C 8105-1「第 10 章 絶縁抵抗、耐電圧、接触電流及び保護電流導体 10.2 絶縁抵抗及び耐電圧」で定められているクラス 1 に準拠すること。

⑯ 高調波

JIS C 61000-3-2 で定められているクラス C の有効入力電力に応じた基準を満たすこと。

⑰ 電磁波雑音 1

「電気用品の技術基準の解釈」の「〔附属の表の 2〕電気用品の雑音の強さの測定方法」の「第 7 章 照明器具等」の基準を満たすこと。

⑱ 電磁波雑音 2

国際無線障害特別委員会 CISPR 15 で定める「蛍光ランプを使用する蛍光灯器具」の基準を満たすこと。

⑲ 生産物賠償責任保険

有効な生産物賠償責任保険（PL 保険）証券の写しを提出可能な場合は提出すること。

⑳ パテント

LED チップ、LED モジュール、LED ランプ及びその電源装置が、他社の知的財産権を侵害していないこと。

(2)40 形直管蛍光灯器具以外についての直管形 LED ランプへの改修仕様

現状と同等以上の照度及び各種環境水準が確保できるものとし、改修内容及び仕様等については前項(1)の要求水準に概ね準拠することとする。

2. 直管形蛍光灯器具以外の照明器具の改修仕様について

直管形蛍光灯器具以外の照明改修については、LED 照明に限定しないものとする。ただし、現状の環境水準を確保できるものであり、我々の省エネに類するものでなく、電気用品安全法に適合したものであること。改修後の器具の色温度については、既設照明のランプに合わせることを原則とし、その他仕様に関しては、「1.直管形蛍光灯器具の改修仕様」の要求水準に出来る限り準じることとする。

■改修内容に関して

- ① 既設器具本体の配線及び安定器は、改修の際は切り離しを行い、切り離された配線は端末処理を施すこと。
- ② 既設器具本体の口金及び配線については、そのまま利用しても構わないが、劣化しているものについては取替えること。(劣化の基準：ソケットについてはひびが入っている、変色している等、配線については腐食している等、長期の使用に耐えられないもの)
- ③ 取り外したランプ及び安定器については、適切な処理にて廃棄すること。
- ④ 既設器具が防雨形器具もしくは防湿形器具の場合、原則として既設器具と同等の防水性能を有するよう防水措置を施すこと。
- ⑤ ポール式照明器具の改修など、高所における機器の取り付けを行う場合は、器具の落下防止措置を施すこと。
- ⑥ 契約期間中に生じた器具本体や器具内部での不具合については、取替え・修繕を実施すること。

3. 照度計算について

既設照明器具を LED 照明器具等に改修する提案を行う場合は、大阪府の指定するエリアにおける改修前後の照度分布について、DIALux 等の照度計算ソフトにて計算し、照度計算書として提出すること。また、メーカー等がカタログ等で一般に公表している照度分布図により代用できる場合は照度計算書を省略することができる。

■照度計算書記載項目

提出する照度計算書は、最低限下記に示す項目を記載したものであること。

- 照度分布
- 使用する LED 照明器具の品名もしくは品番
- 計算上の器具取付け高さ
- 保守率
- 照度計算点の高さ

4. 仕様報告書の提出について

提案する直管形 LED ランプの仕様については、様式 10-2-8 直管形 LED ランプ仕様報告書に記載のうえ提出すること。

直管形 LED ランプ以外の照明改修については、様式 10-2-9 照明改修仕様報告書の書式に従い、照明の仕様を記載のうえ提出すること。様式 10-2-9 照明改修仕様報告書への

記入方法については、以下の記入例を参考とすること。

■ 記入例

照明改修仕様報告書											
No.	器具名 (形状・寸法)	改修方法	光源	消費電力 (W)	定格寿命 (時間)	全光束 (lm)	全光束 (lm)	光束 (lm)	光束 (lm)	その他 (自由記入欄)	
1	照明器具 形状	器具の交換	LED	30.7	(4000)	(80)	(650)	1000-800mm (光束) 250lm (光束) 50lm	22	-	国土交通省がLED照明器具の性能向上を促進するため、2019年10月1日よりLED照明器具の消費電力の表示義務を強化している。

5. 試験設置結果報告書の提出について

最優秀提案者となった場合、LED 照明器具等の性能等を確認するために試験設置を求められることがある。

その場合、改修前と改修後の照度、及び消費電力をそれぞれ測定し、比較結果を報告書として提出すること。

照度分布や消費電力の性能等が提案内容より大きく劣る場合は、LED 照明器具等の選定見直しを実施することが有り得る。

大阪府新別館（北館・南館）の照明稼働状況表

【特記事項】

1. 部屋名が下線太字の部屋（橙色箇所）における照明器具のうち、特記ESCO提案募集要項20.②c記載の条件に該当する照明器具については、LED照明へ改修する提案を必ず行うこと。
2. 間引点灯区分が「1」の間引きしていないエリア（執務室等）はエリア単位で照明器具を改修し、間引点灯区分が「2」の間引きしているエリア（廊下等）は照明器具単位で照明器具を改修すること。
3. LED照明へ改修する照明器具について、所有者区分毎に集計できるエクセルデータの機器リストを作成し、データを提出すること。

間引点灯区分⇒ 1 間引していないエリア（執務室等）：エリア単位で改修
2 間引しているエリア（廊下等）：照明器具単位で改修
稼働区分⇒ 1 年中（365日）稼働しているエリア
2 平日のみ（月曜日から金曜日）稼働しているエリア（250日相当）

所有者区分⇒ 1 大阪府
2 警察共済組合
3 （公財）大阪府市町村振興協会
4 共用部

Table B4F: Lighting operation status for the 4th floor, including departments like 電気室, 冷凍機室, and 給湯室.

Table B3F: Lighting operation status for the 3rd floor, including departments like 炭酸ガスボック室, 排気ファン室, and 給湯室.

Table B2F: Lighting operation status for the 2nd floor, including departments like 駐車場, 排気ファン室, and 給湯室.

Table B1F: Lighting operation status for the 1st floor, including departments like 中央府税事務所, 更衣室, and 給湯室.

Table 1F: Lighting operation status for the 1st floor, including departments like 災害対策本部会議室, 会議室, and ホール.

Table 2F: Lighting operation status for the 2nd floor, including departments like マルチビジョン機械室, 映像機器等操作室, and フロント.

Table 3F: Lighting operation status for the 3rd floor, including departments like 危機管理室, 当直室, and ハントリー.

Table 4F: Lighting operation status for the 4th floor, including departments like 多目的ホール, 会議室, and フリムローズ.

大阪府新別館（北館・南館） 照明稼働状況表（5F～塔屋2F）

間引点灯区分⇒ **1** 間引していないエリア（執務室等）：エリア単位で改修
2 間引しているエリア（廊下等）：照明器具単位で改修
 稼働区分⇒ **1** 年中（365日）稼働しているエリア
2 平日のみ（月曜日から金曜日）稼働しているエリア（250日相当）

所有者区分⇒ **1** 大阪府
2 警察共済組合
3 （公財）大阪府市町村振興協会
4 共用部

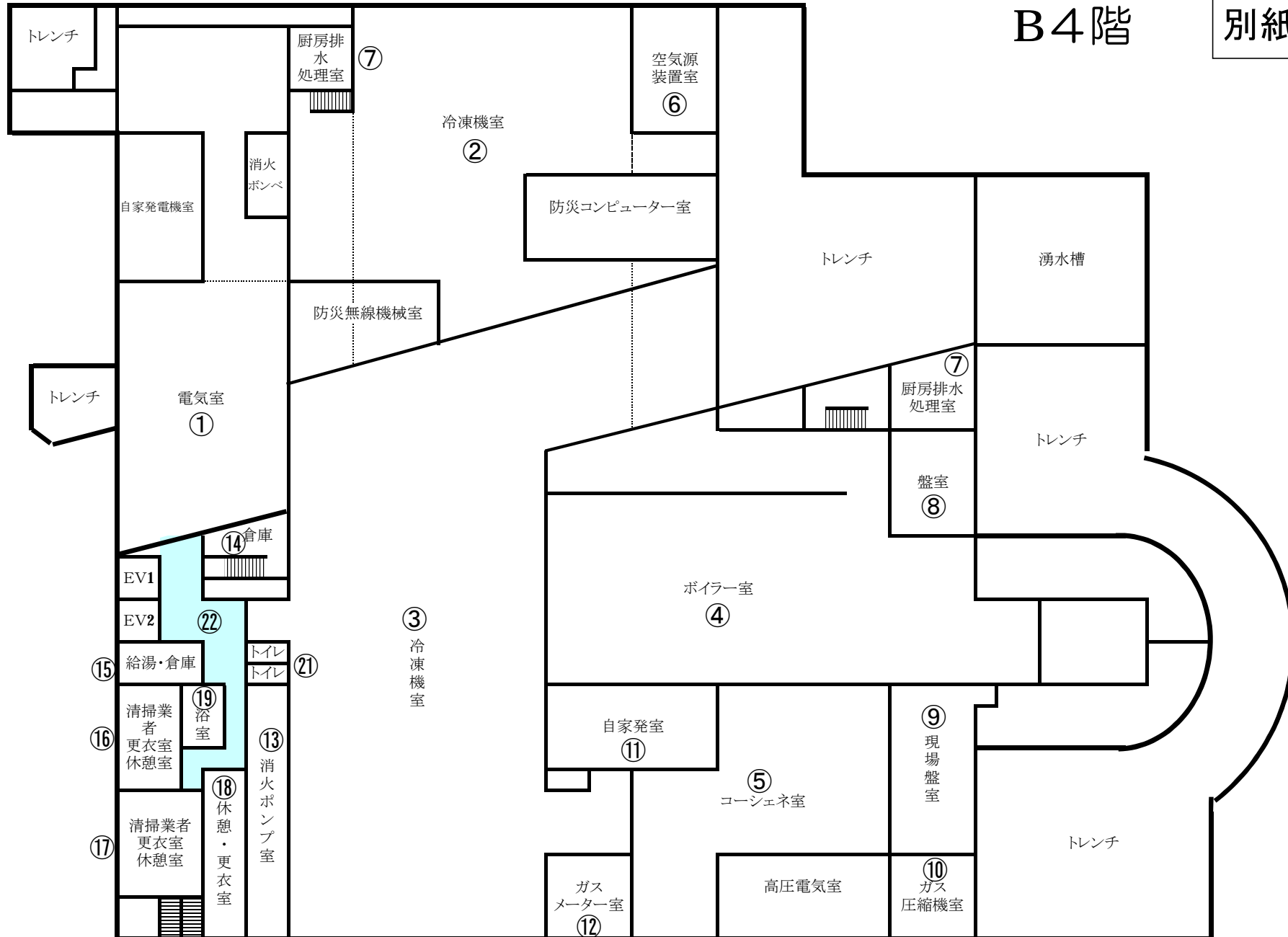
5F					
No.	部屋名 (エリア)	間引 点灯 区分	所有者 区分	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
<北館>					
1	税政課分室	1	1	2	8
2	和室	1	1	2	1
3	音響・映像調整室	1	1	2	0.5
4	湯沸室	1	1	2	1
5	便所（男・女）（東）	1	1	2	3
6	便所（男・女）（西）	1	1	2	3
7	更衣室(1)(2)(3)(4)	1	1	2	3
8	書庫	1	1	2	0.5
9	倉庫(1)(2)(3)	1	1	1	0.5
10	機械室(北)	1	1	1	0.5
11	機械室（南東）	1	1	1	0.5
12	機械室（南西）	1	1	1	0.5
13	階段	1	1	1	24
14	廊下	2	1	2	8
<南館>					
15	ELVホール	2	4	2	8
16	附室	2	4	2	8
17	階段	1	4	1	24
18	機械室	1	3	1	0.5
19	第1研修室	1	3	2	3
20	第2研修室	1	3	2	3
21	第3研修室	1	3	2	3
22	第4研修室	1	3	2	3
23	第5研修室	1	3	2	3
24	特別研修室	1	3	2	3
25	談話コーナー	1	3	2	8
26	便所（男・女）（東）	1	3	2	3
27	便所（男・女）（西）	1	3	2	3
28	バリアフリートイレ	1	3	2	3
29	廊下	1	3	2	8
<9F>					
No.	部屋名 (エリア)	間引 点灯 区分	所有者 区分	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
<北館>					
1	中央府税執務室	1	1	2	8
2	所長室	1	1	2	8
3	作業室	1	1	2	8
4	湯沸室	1	1	2	2
5	更衣室	1	1	2	3
6	便所（男・女）（東）	1	1	2	3
7	機械室	1	1	1	0.5
8	階段	1	1	1	24
9	廊下	2	1	2	8
<南館>					
10	企画厚生課執務室	1	1	2	8
11	企画厚生課相談室	1	1	2	4
12	私学課分室	1	1	2	8
13	面談室	1	1	2	4
14	管理室	1	1	2	8
15	映像室	1	1	2	0.5
16	給湯室	1	1	2	2
17	倉庫(1)(2)(3)(4)	1	1	1	0.5
18	便所（男・女）（西）	1	1	2	3
19	便所（男・女）（東）	1	1	2	3
20	更衣室	1	1	2	3
21	機械室（東）	1	1	1	0.5
22	機械室（西）	1	1	1	0.5
23	階段	1	4	1	24
24	廊下	2	1	2	8

6F					
No.	部屋名 (エリア)	間引 点灯 区分	所有者 区分	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
<北館>					
1	中央府税執務室	1	1	2	8
2	委託機関執務室	1	1	2	8
3	会議室（大）	1	1	2	8
4	会議室（小）	1	1	2	8
5	相談スペース	1	1	2	8
6	湯沸室	1	1	2	2
7	便所（男・女）	1	1	2	3
8	更衣室（男・女）	1	1	2	3
9	倉庫	1	1	1	0.5
10	機械室	1	1	1	0.5
11	階段	1	1	1	24
12	廊下	2	1	2	8
<南館>					
13	ELVホール	2	4	2	8
14	附室	2	4	2	8
15	階段	1	4	1	24
16	振興協会事務室	1	3	2	8
17	局長室	1	3	2	8
18	所長室	1	3	2	1
19	役員室	1	3	2	1
20	第1研究室	1	3	2	3
21	第2研究室	1	3	2	8
22	第7研修室	1	3	2	8
23	集会室	1	3	2	3
24	応接室	1	3	2	3
25	情報制作室	1	3	2	2
26	近畿市長会事務局	1	3	2	8
27	便所（男・女）（東）	1	3	2	3
28	便所（男・女）（西）	1	3	2	3
29	バリアフリートイレ	1	3	2	3
30	廊下	1	3	2	8
<10F>					
No.	部屋名 (エリア)	間引 点灯 区分	所有者 区分	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
<北館>					
1	機械室	1	1	1	0.5
2	階段	1	1	1	24
3	廊下	2	1	2	8
<南館>					
4	私学課執務室	1	1	2	8
5	中央府税執務室	1	1	2	8
6	倉庫(1)(2)	1	1	1	0.5
7	便所（男）（西）	1	1	2	3
8	便所（男・女）（東）	1	1	2	3
9	更衣室(1)(2)	1	1	2	3
10	機械室（東）	1	1	1	0.5
11	機械室（西）	1	1	1	0.5
12	階段	1	4	1	24
13	廊下	2	1	2	8
14	各部署サテライト	1	1	2	5

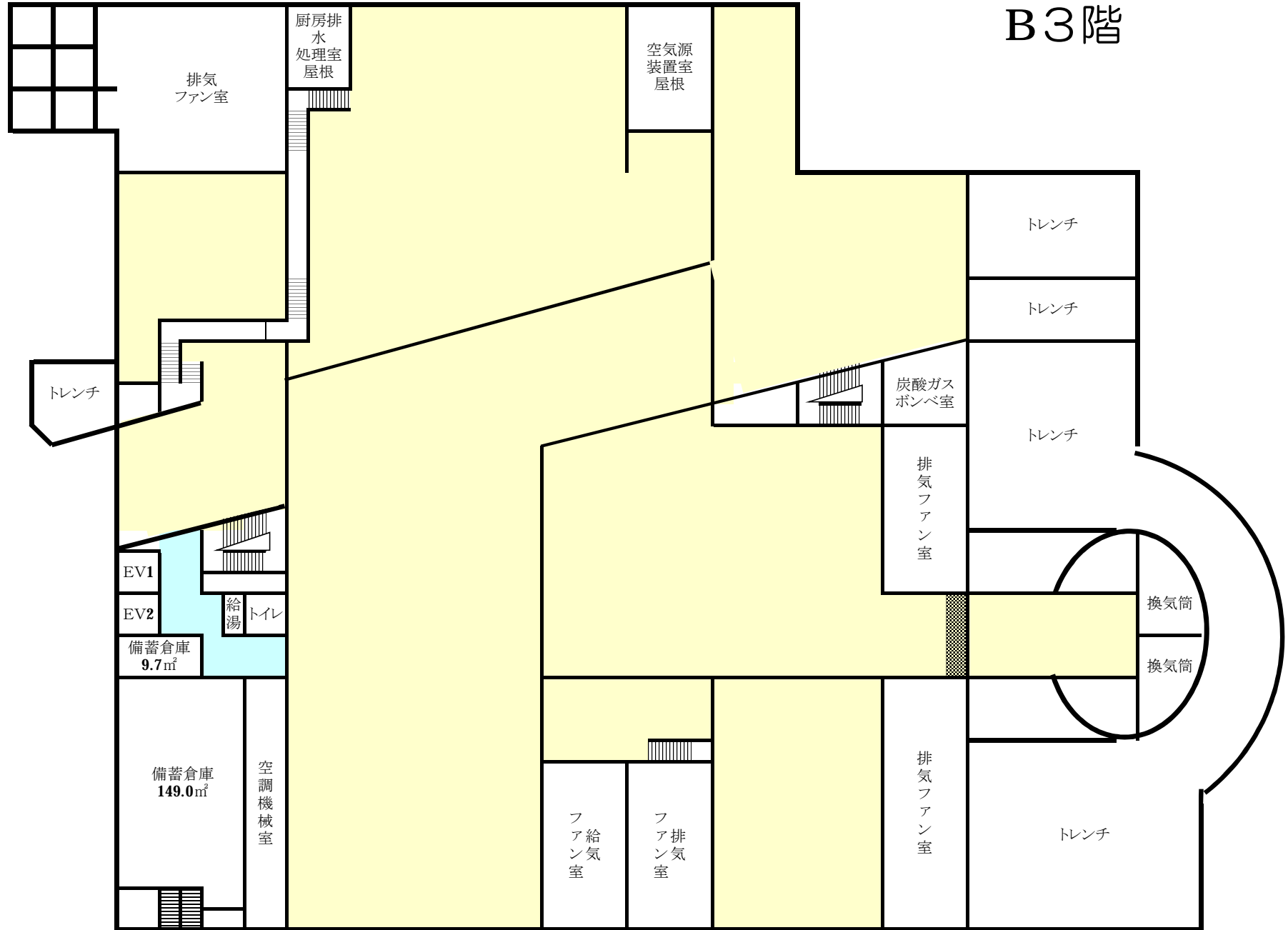
7F					
No.	部屋名 (エリア)	間引 点灯 区分	所有者 区分	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
<北館>					
1	中央府税執務室	1	1	2	8
2	湯沸室	1	1	2	2
3	便所（男）（東）	1	1	2	3
4	便所（男・女）（西）	1	1	2	3
5	更衣室（男・女）	1	1	2	3
6	倉庫	1	1	1	0.5
7	書庫(1)(2)	1	1	2	0.5
8	階段	1	1	1	24
9	廊下	2	1	2	8
<南館>					
10	人事局執務室	1	1	2	8
11	コールセンター執務室	1	1	2	8
12	子ども青少年課	1	1	2	8
13	青少年課審査室	1	1	2	4
14	倉庫(1)(2)(3)(4)	1	1	1	0.5
15	便所（男・女）（東）	1	1	2	3
16	便所（男・女）（西）	1	1	2	3
17	機械室（東）	1	1	1	0.5
18	機械室（西）	1	1	1	0.5
19	階段	1	4	1	24
20	廊下	2	1	2	8
<塔屋1F>					
No.	部屋名 (エリア)	間引 点灯 区分	所有者 区分	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
<北館>					
1	機械室(1)(2)(3)(4)	1	4	1	0.5
2	階段	1	4	1	24
3	廊下	2	1	1	8
<南館>					
4	機械室(1)(2)(3)	1	4	1	0.5

8F					
No.	部屋名 (エリア)	間引 点灯 区分	所有者 区分	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
<北館>					
1	税政課執務室	1	1	2	8
2	コンピューター室	1	1	2	8
3	サーバー室	1	1	2	8
4	会議室	1	1	2	8
5	湯沸室	1	1	2	2
6	書庫(1)(2)	1	1	1	0.5
7	便所（男・女）（東）	1	1	2	3
8	更衣室（男・女・OP）	1	1	2	3
9	機械室	1	1	1	0.5
10	階段	1	1	1	24
11	廊下	2	1	2	8
<南館>					
12	集団検診室	1	1	2	8
13	万博協力室	1	1	2	8
14	大研修室	1	1	2	5
15	講師控室	1	1	2	5
16	給湯室	1	1	2	2
17	倉庫(1)(2)(3)(4)(5)	1	1	1	0.5
18	便所（男・女）（東）	1	1	2	3
19	便所（男・女）（西）	1	1	2	3
20	更衣室	1	1	2	3
21	機械室（東）	1	1	1	0.5
22	機械室（西）	1	1	1	0.5
23	階段	1	4	1	24
24	廊下	2	1	2	8
<塔屋2F>					
No.	部屋名 (エリア)	間引 点灯 区分	所有者 区分	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
<南館>					
1	機械室(1)(2)(3)	1	4	1	0.5

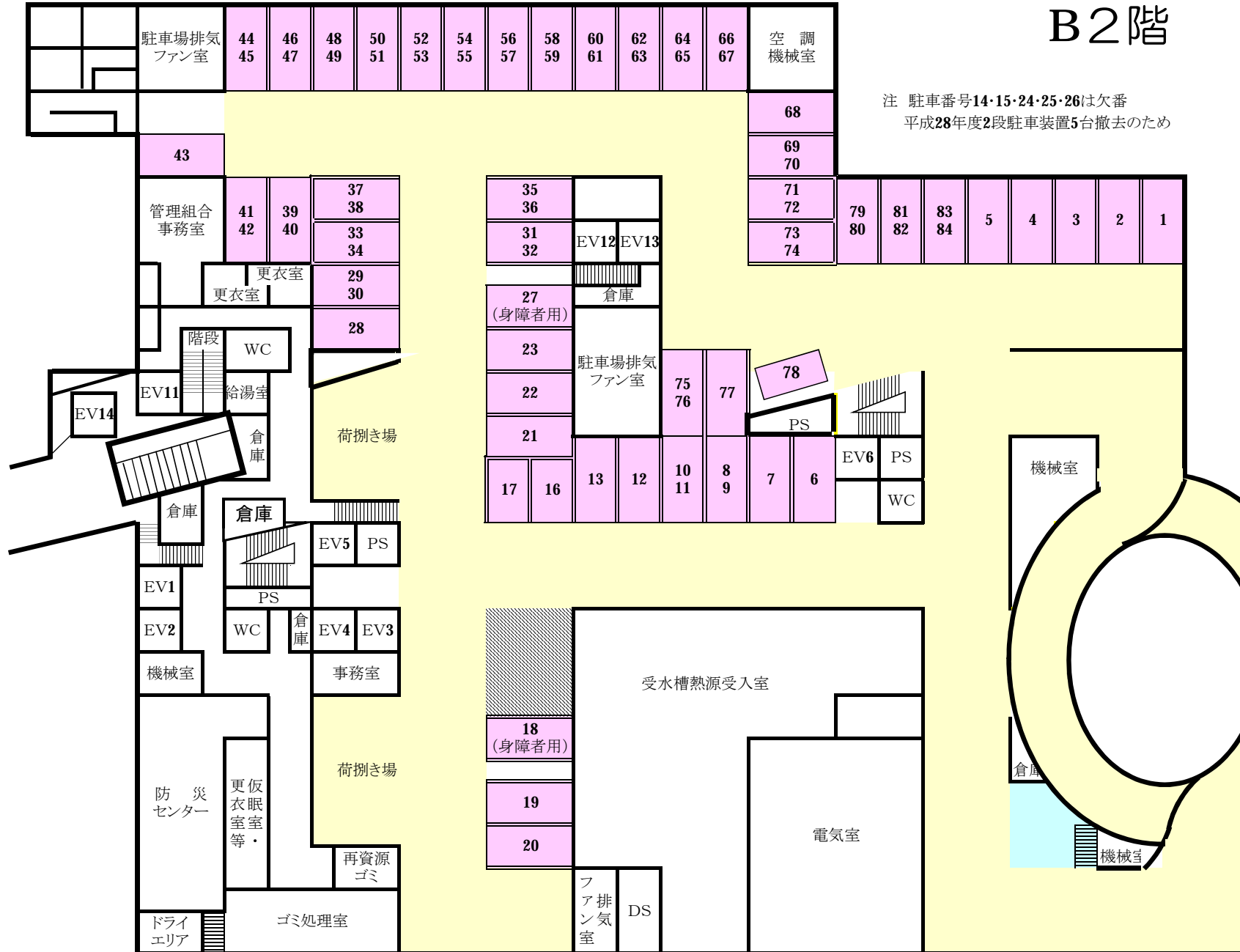
B4階



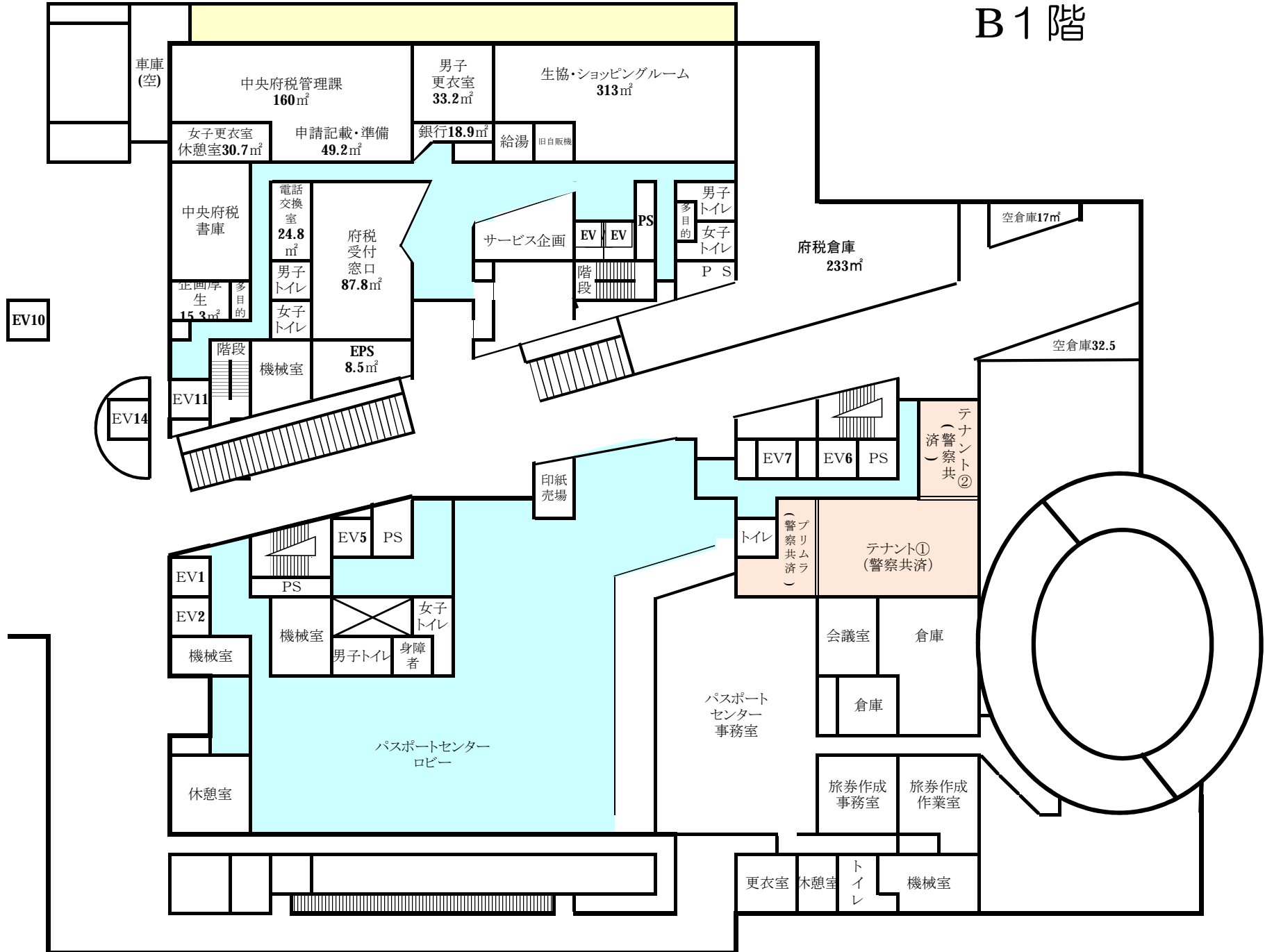
B3階



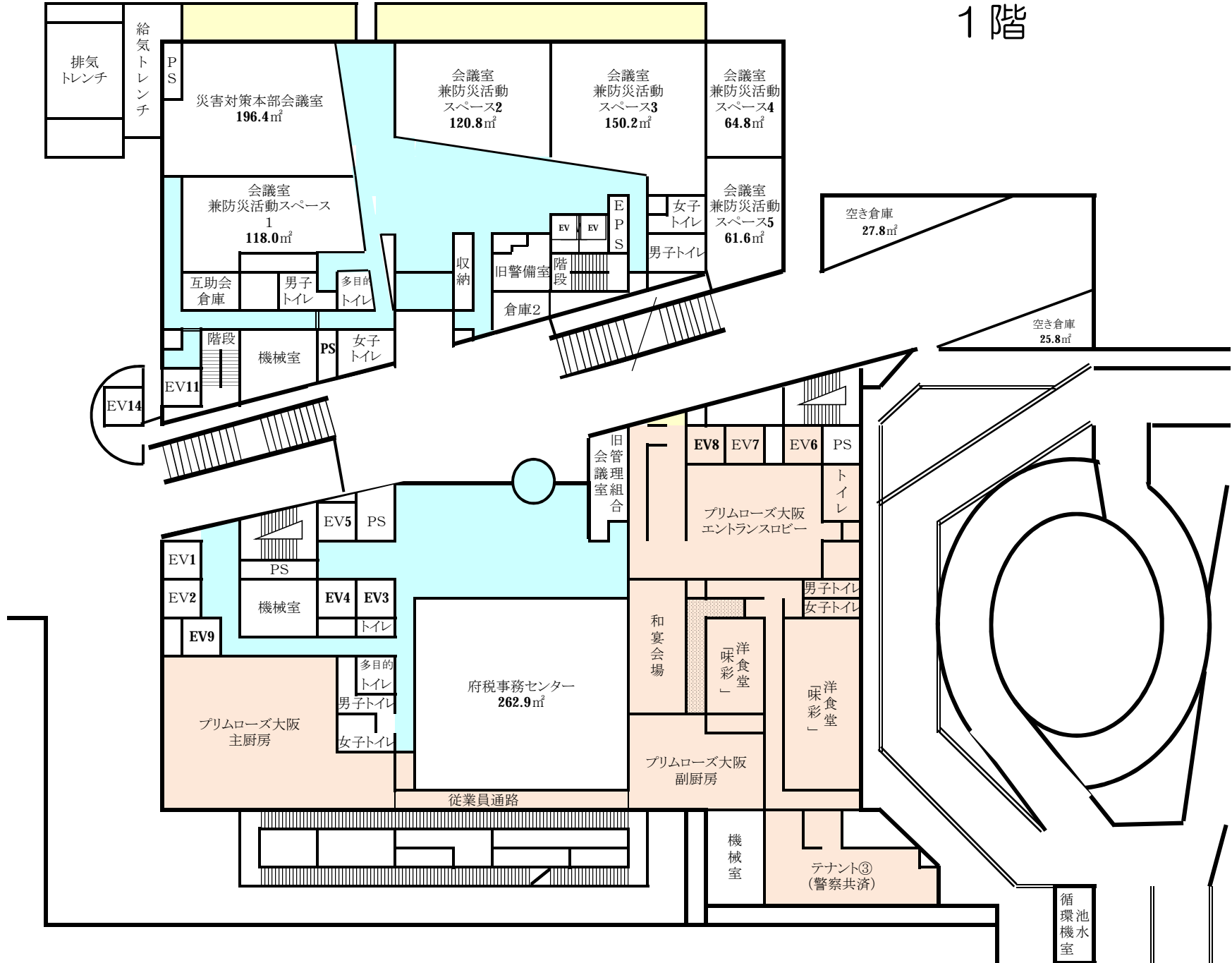
B2階



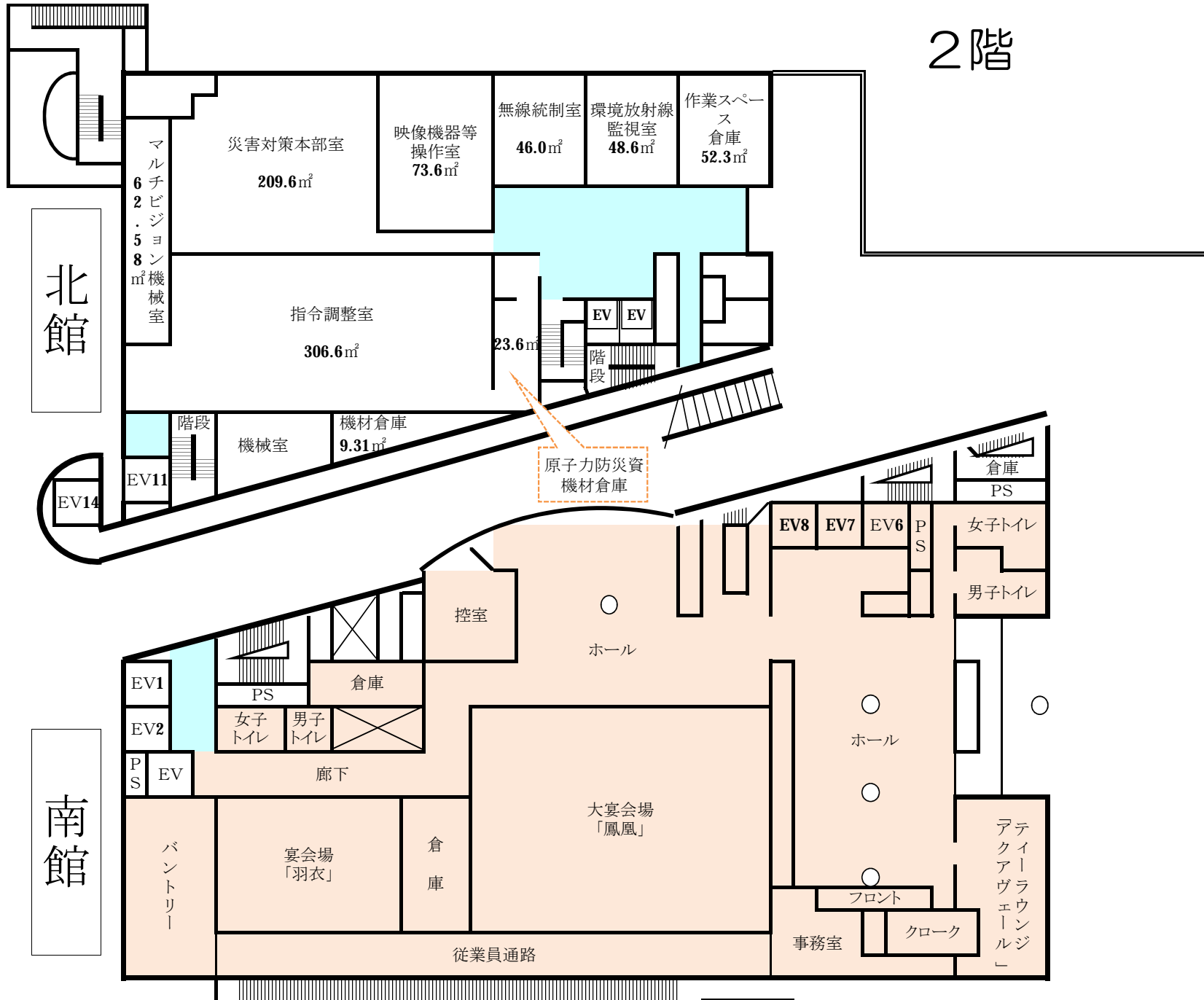
B1階



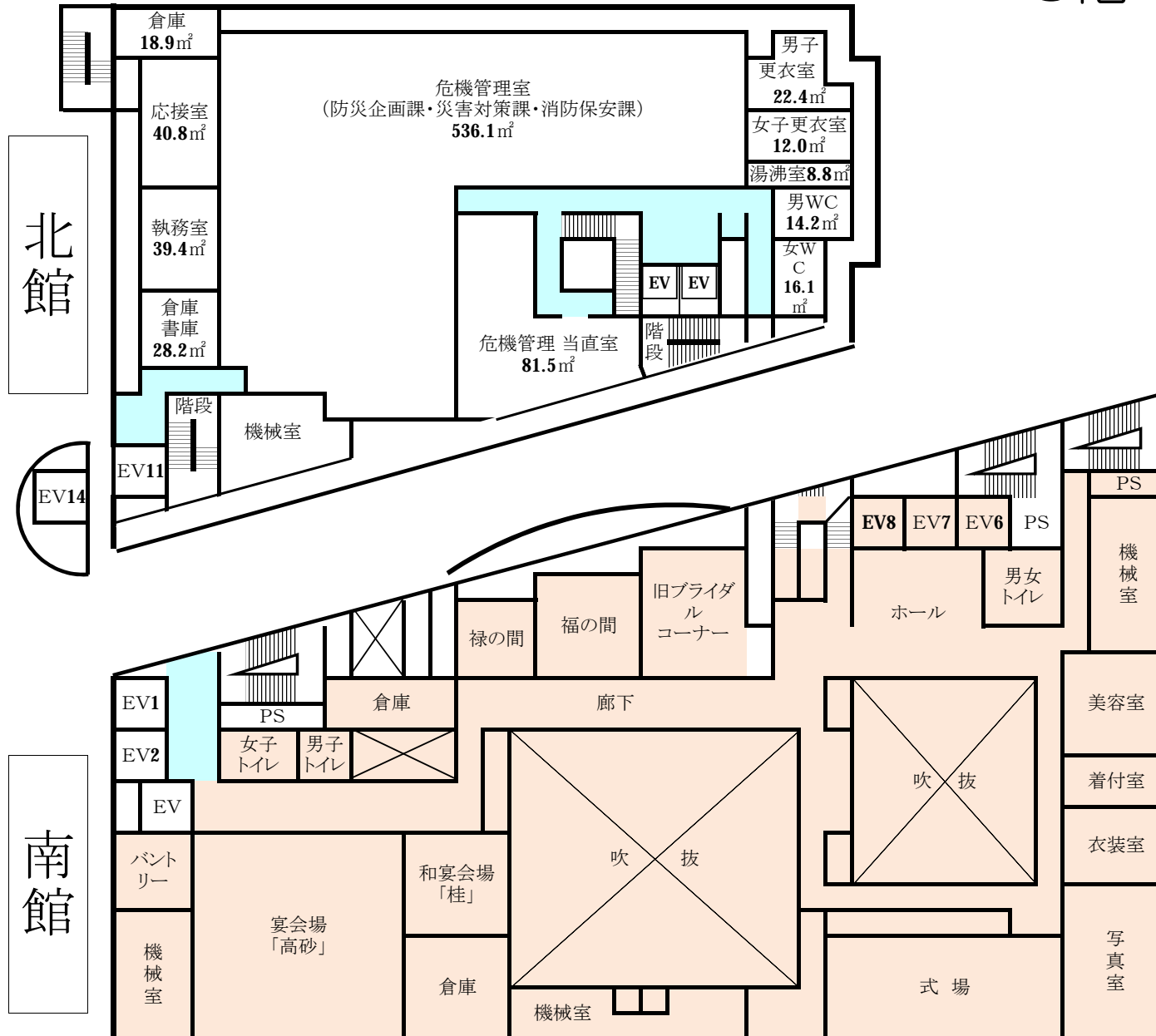
1階



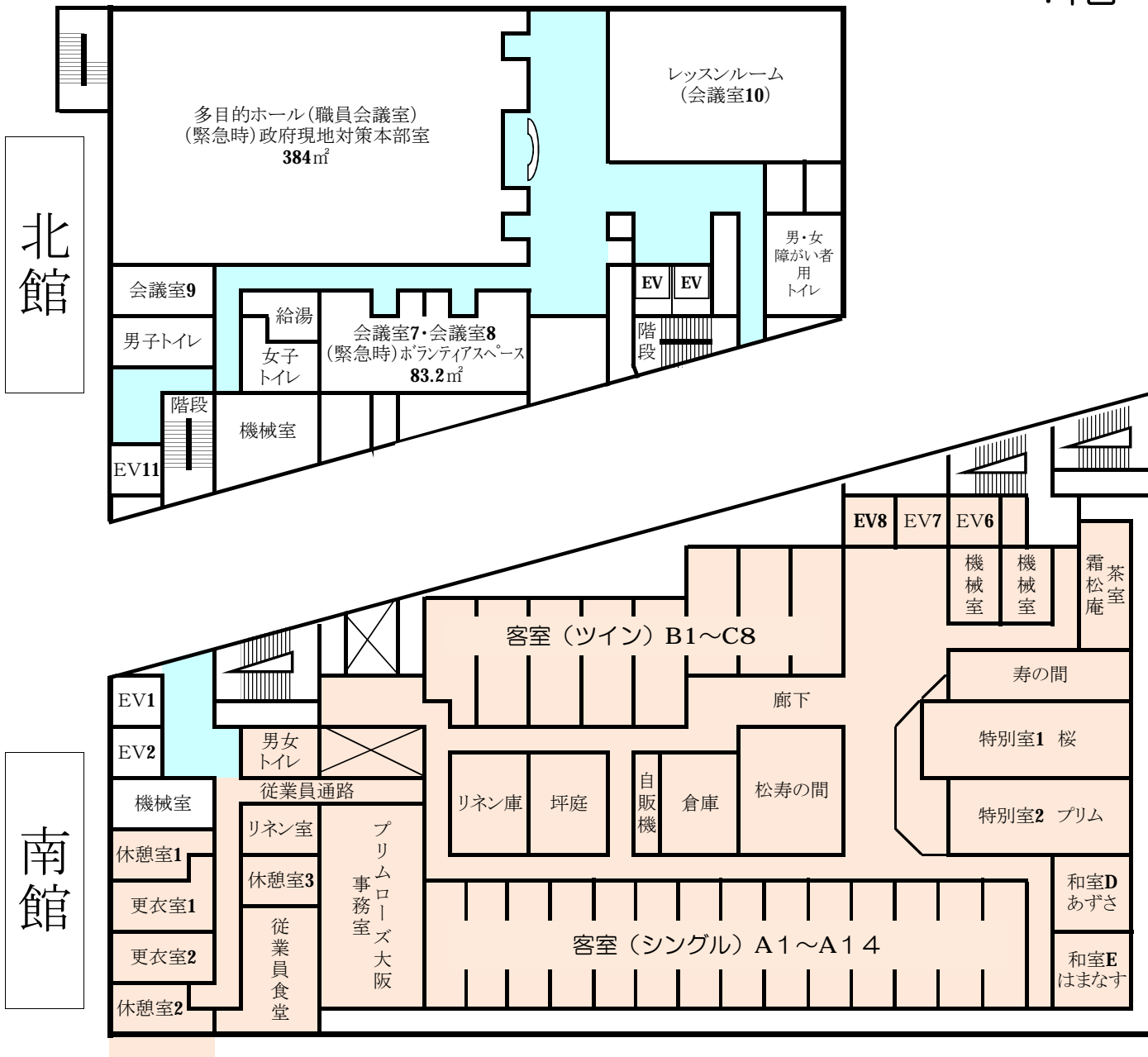
2階



3階

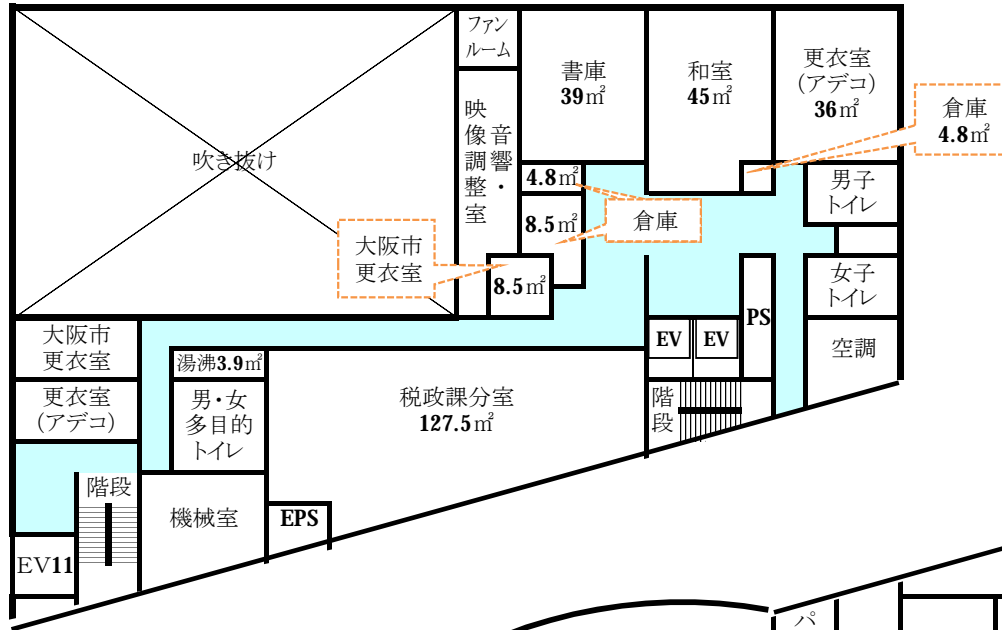


4階

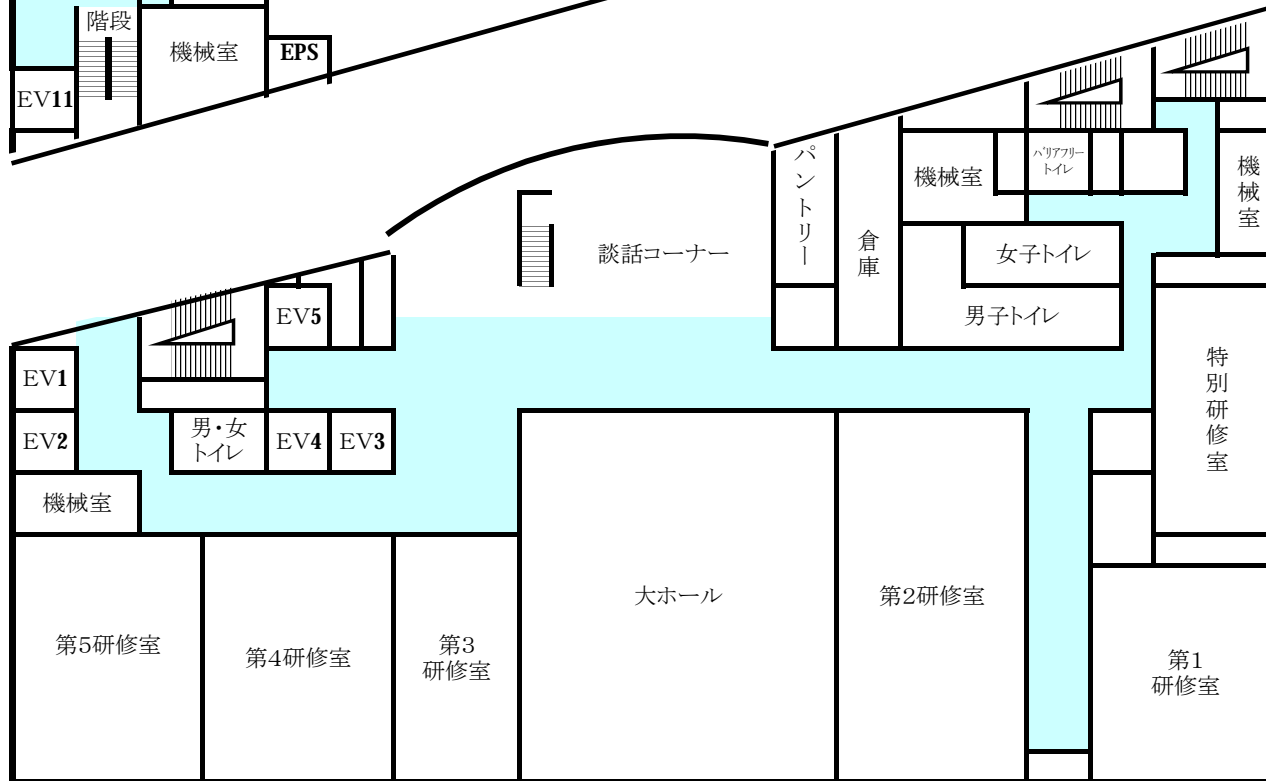


5階

北館

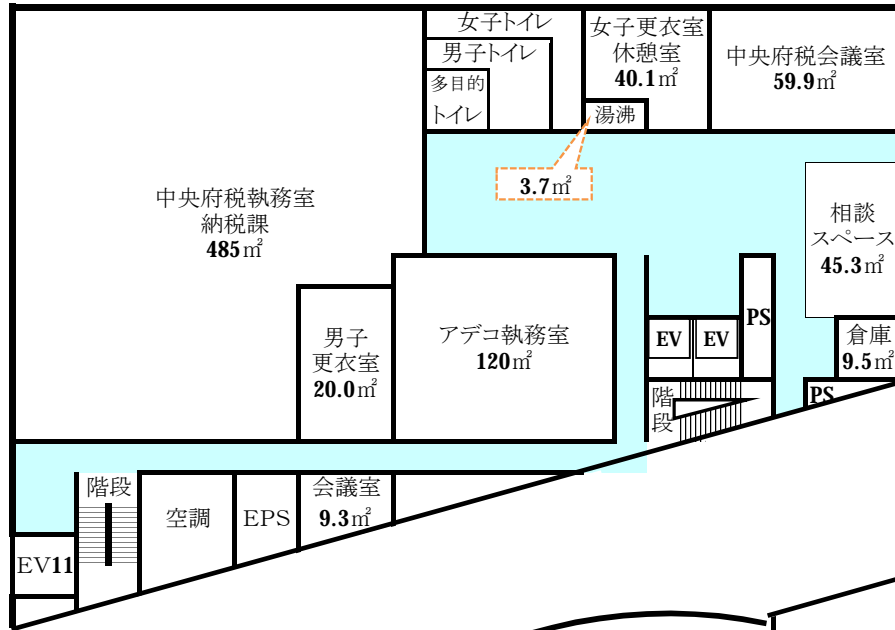


南館

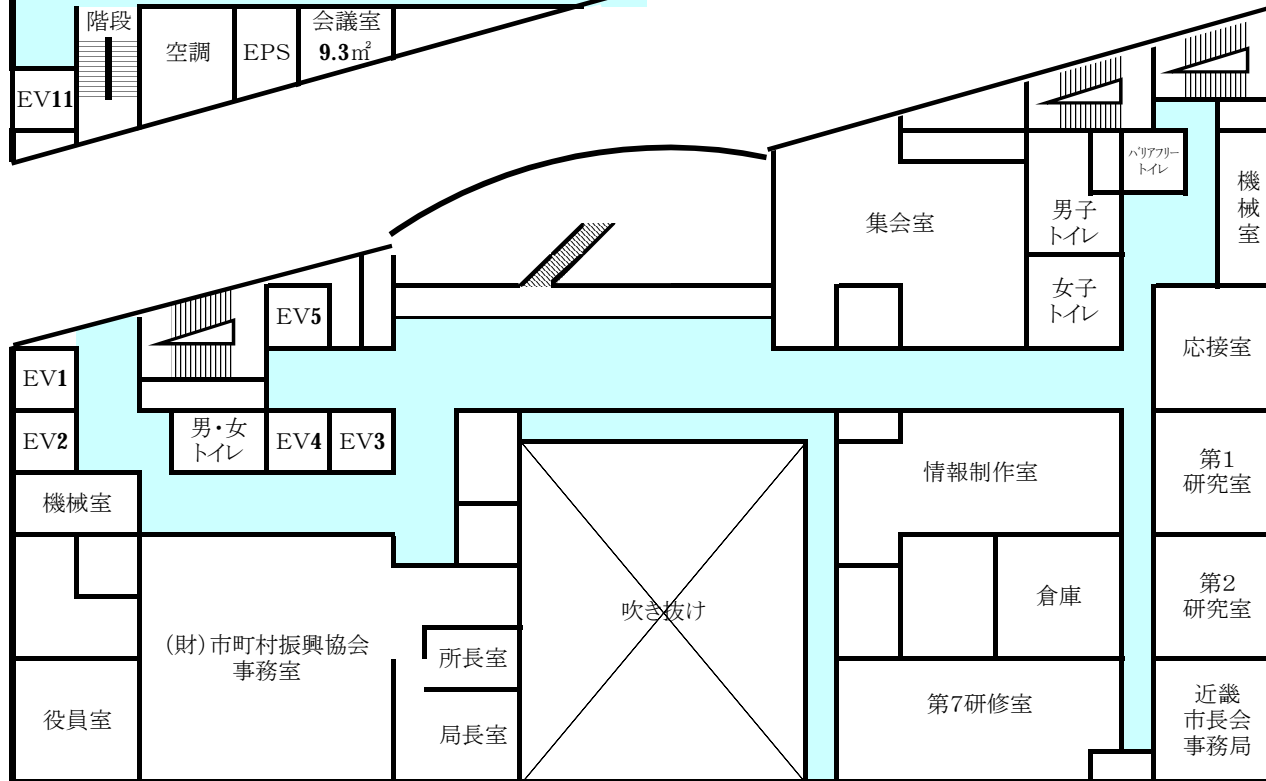


6階

北館



南館

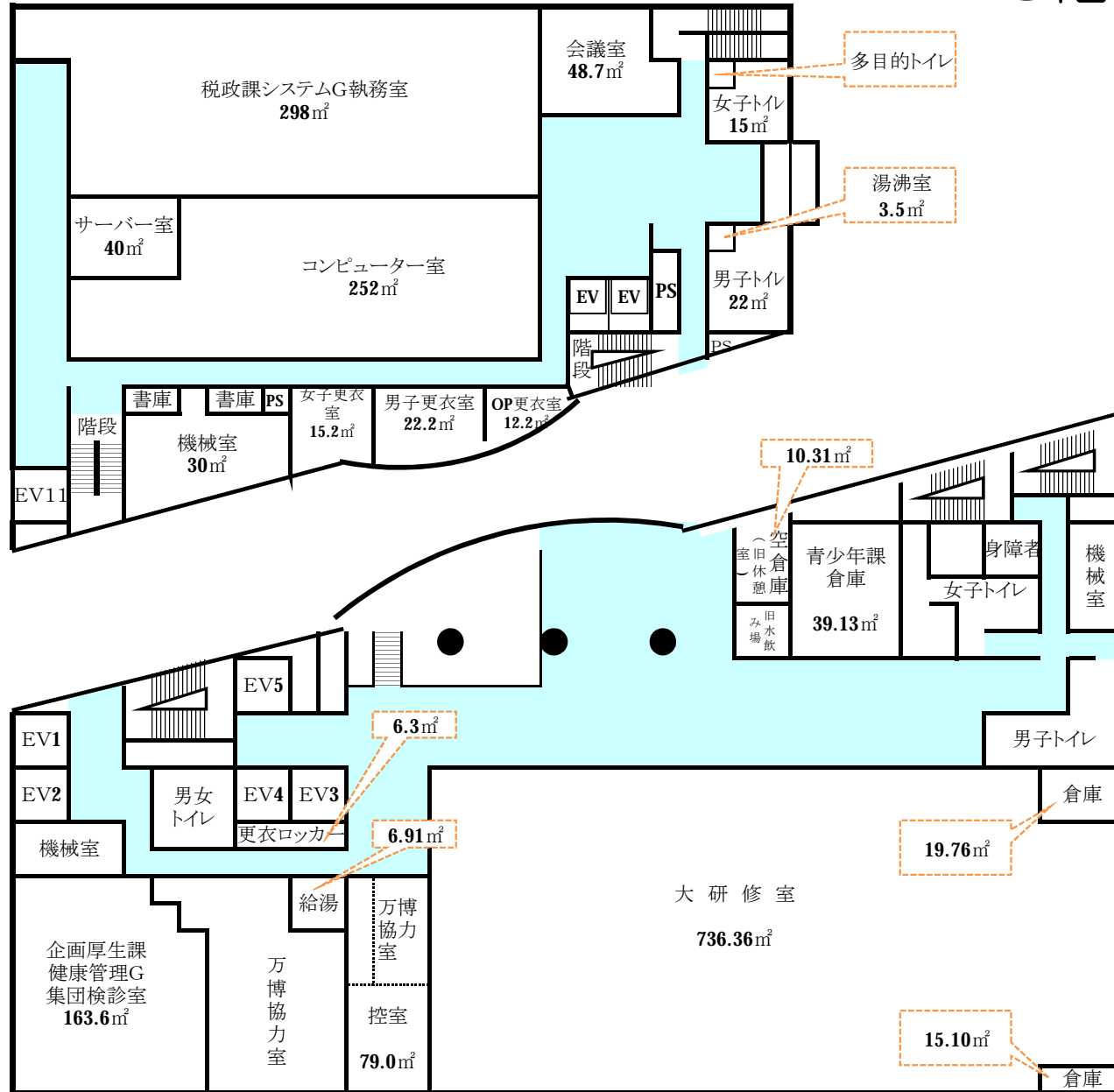


7階



8階

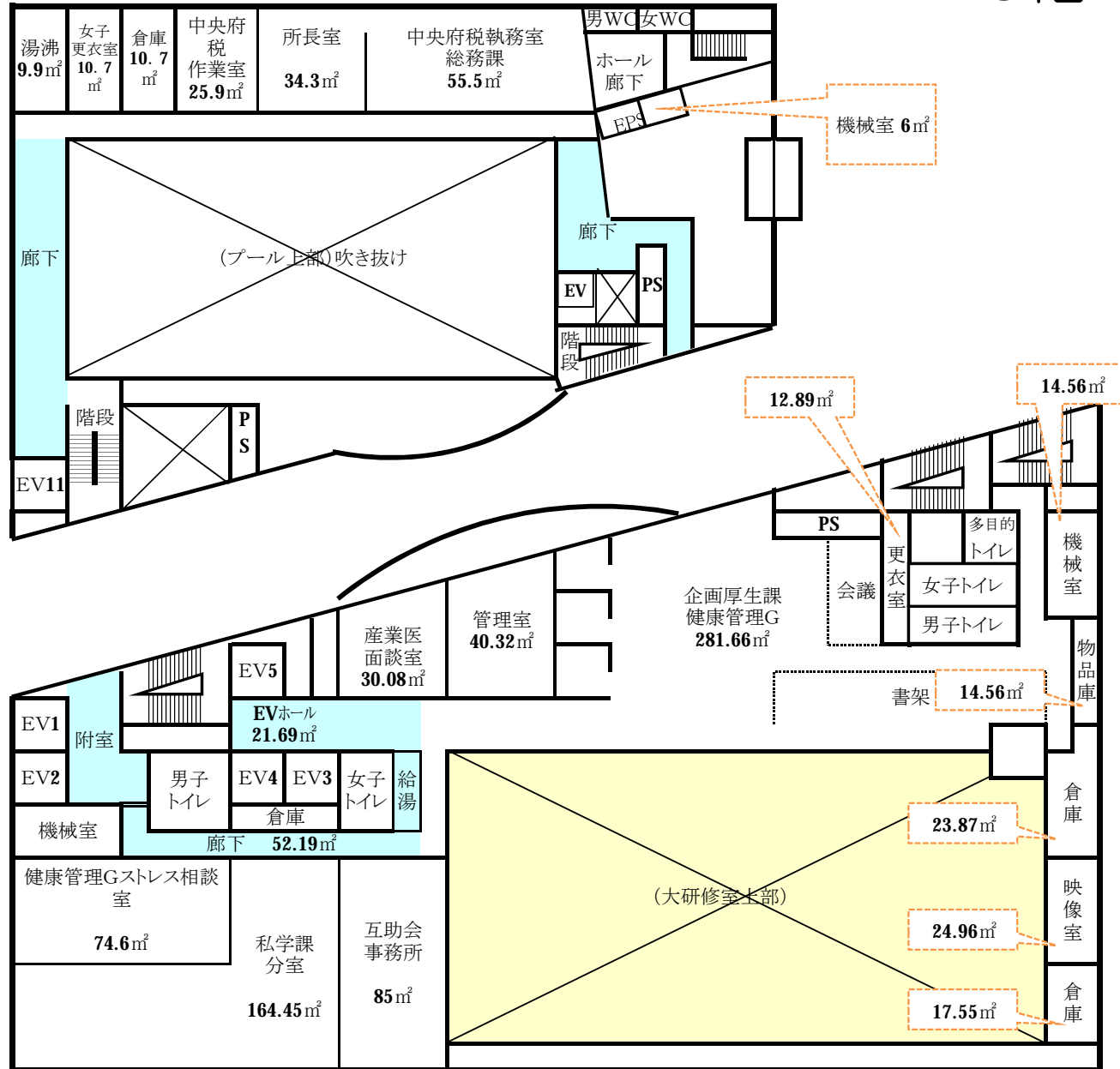
北館



南館

9階

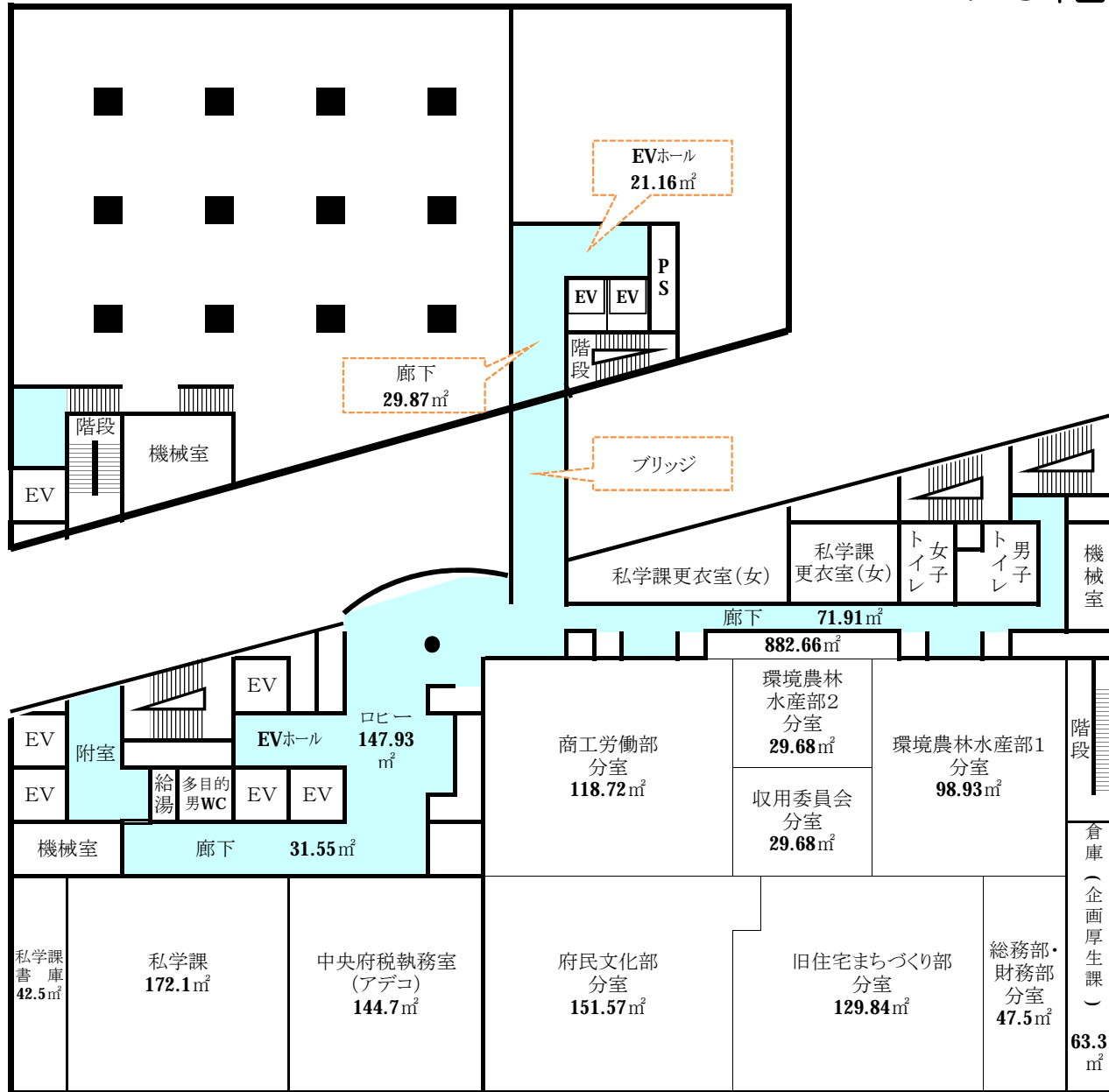
北館



南館

10階

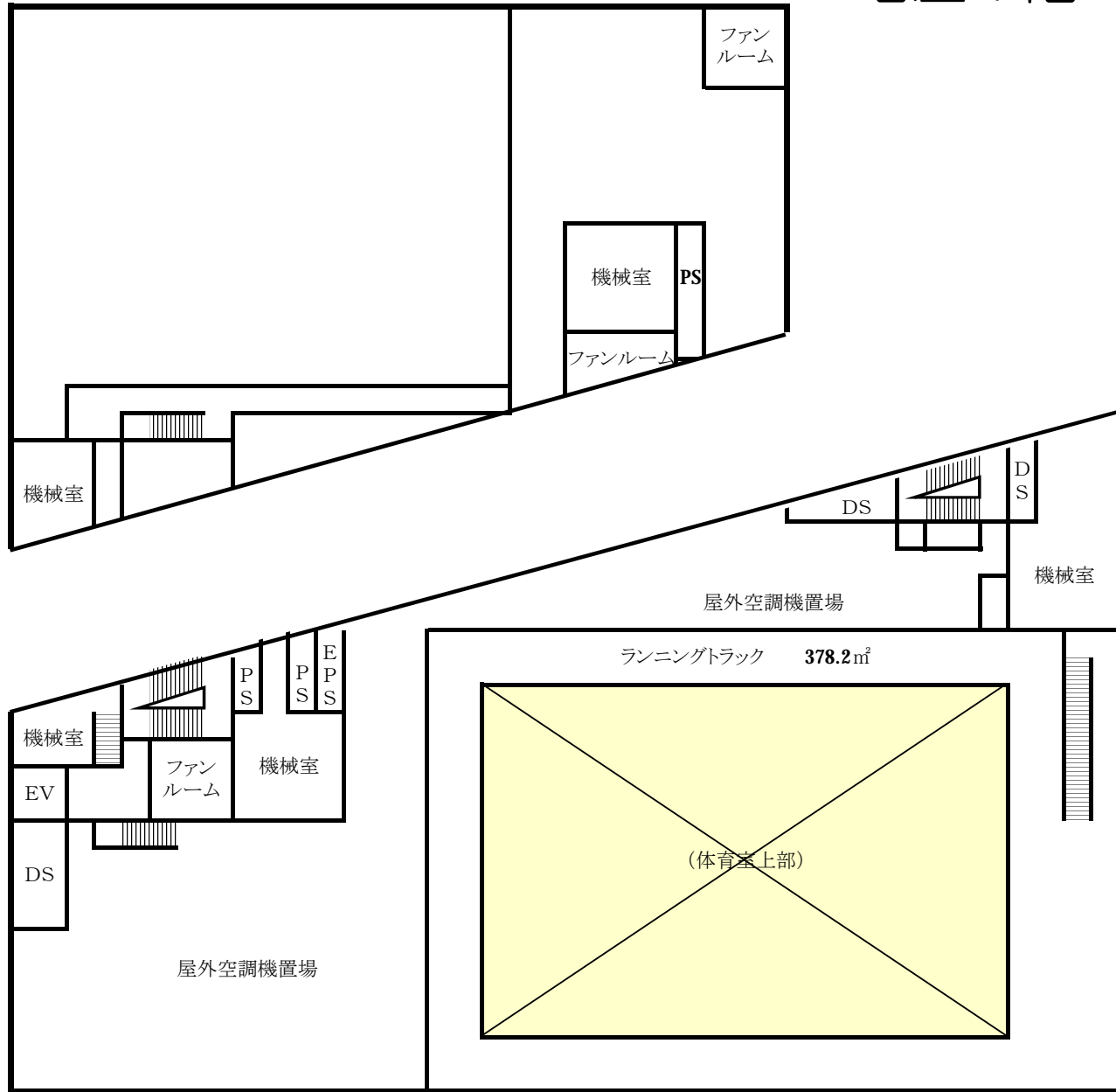
北館



南館

塔屋1階

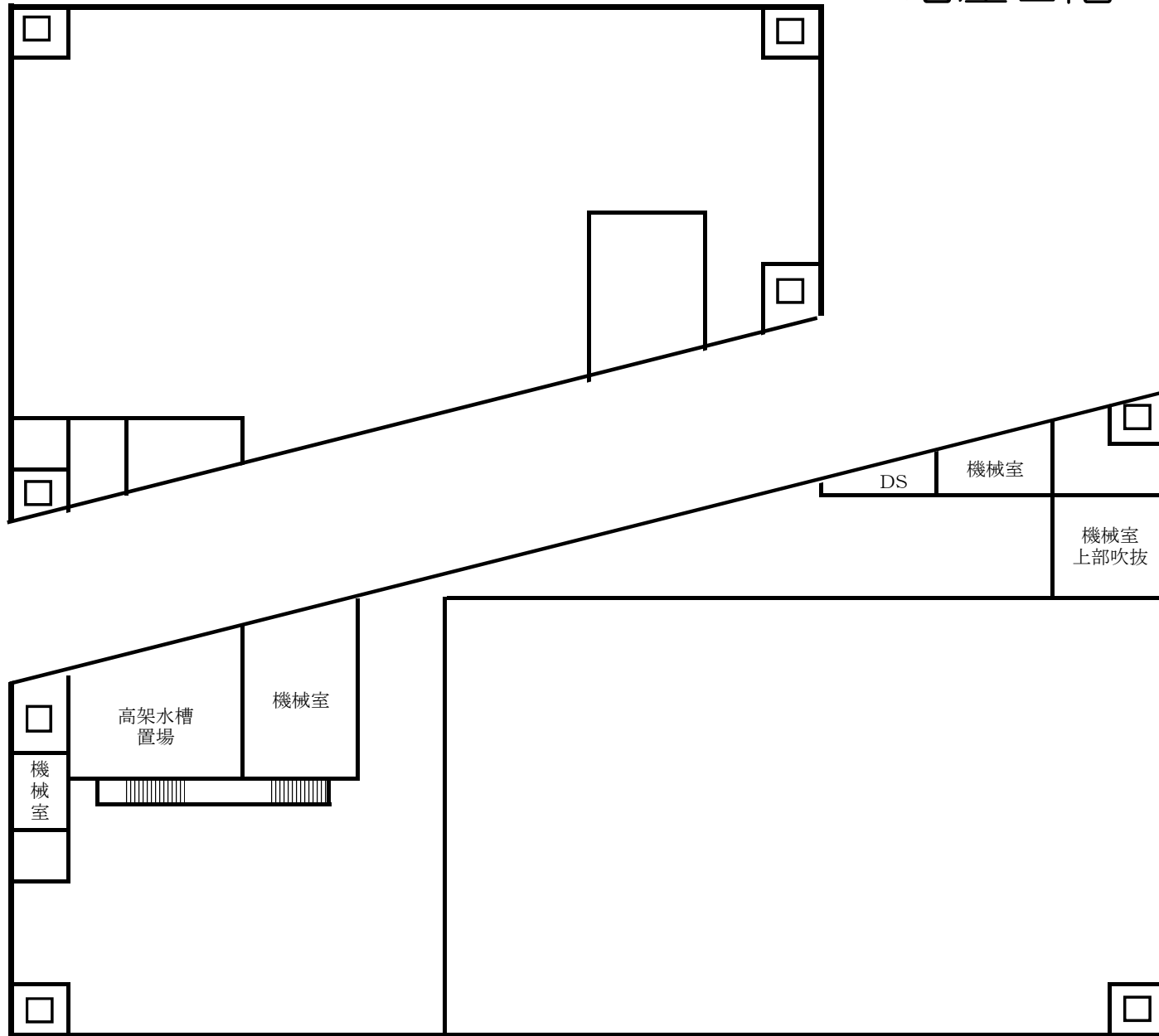
北館



南館

塔屋2階

北館



南館

主な空調設備一覧表

別紙-4

施設名称	大阪府新別館		
棟名称	南館	管理番号	

設備名称	機器名称	仕様	製造者	製造年	台数	単位	階数	設置場所	備考
熱源機器設備	蒸気ボイラー	B-A1-1 炉筒煙管式 定格出力:5,388,000kcal/h	高尾鉄工所	1995	2	基	B4	ボイラー室	
	吸収式冷水機	AR-A1-1 蒸気二重効用 冷却能力:500USRT	三洋電気	1995	1	基	B4	冷凍機室	
	吸収式冷水機	R-H1 ガス蒸気吸収式 冷却能力:527kw	三洋電気	2001	1	基	B4	冷凍機室	
	冷却塔	CT-A1-1 AR-1用 角型 冷却能力:3265.1kW	空研工業	1995	1	基	PH1	屋上	
	一次冷水ポンプ	CP-A1-1 AR-A1-1用 片吸込渦巻型 150φ×125φ×4,200/min×60m×75kW	荏原製作所	1995	1	台	B4	冷凍機室	
	冷水ポンプ	CP-H1 R-H1用 片吸込渦巻型 100φ×80φ×1500/min×27m×11kW	荏原製作所	2001	1	台	B4	冷凍機室	
	冷却水ポンプ	CDP-A1-1 AR-A1-1用 片吸込渦巻型 200φ×200φ×8,700/min×27m×55kW	荏原製作所	1995	1	台	B4	冷凍機室	
	冷却水ポンプ	CDP-H1 R-H1用 片吸込渦巻型 150φ×100φ×2500/min×32m×18.5kW	荏原製作所	2001	1	台	B4	冷凍機室	
	原水ポンプ	BWP-A1-1 片吸込渦巻型 50φ×40φ×120/min×23m×2.2kW	荏原製作所	1995	1	基	B4	冷凍機室	
	ドレン冷却水ポンプ	WP-A1-1 片吸込渦巻型 40φ×32φ×100/min×14m×0.75kW	荏原製作所	1995	1	基	B4	冷凍機室	
	ドレンフィルターポンプ	DFP-A1-1 片吸込渦巻型 80φ×65φ×720/min×30m×11kW	荏原製作所	1995	1	台	B4	冷凍機室	
	冷水二次ポンプ	CP-共1-1 片吸込渦巻型 150φ×100φ×2,750/min×40m×30kW	荏原製作所	1995	2	台	B2	受水精熱源受入室	
	冷水二次ポンプ	CP-共1-2 片吸込渦巻型 200φ×150φ×5,500/min×40m×55kW	荏原製作所	1995	1	台	B2	受水精熱源受入室	
	温水二次ポンプ	HP-共1-1 片吸込渦巻型 150φ×100φ×3,250/min×40m×37kW	荏原製作所	1995	2	台	B2	受水精熱源受入室	
	温水二次ポンプ	HP-共1-2 片吸込渦巻型 200φ×150φ×6,500/min×40m×75kW	荏原製作所	1995	1	台	B2	受水精熱源受入室	
	還水タンク	HWT-A1-1 SUS鋼板製 25m ³ 4000×3500×2500H	森松工業	1995	1	基	B4	冷凍機室	
	冷却水補給水タンク	FRP製 3.75m ³	日立化成工業	1995	1	基	B4	冷凍機室	
	ブロータンク	BT-A1-1 SUS鋼板製 4.4m ³ 1900φ×2000H	森松工業	1995	1	台	B4	ボイラー室	
	膨張タンク	EXT-A1-1 SUS鋼板製 1.0m ³ 1000×1000×1000H	森松工業	1995	1	台	PH1	屋上	
	冷水用膨張タンク	EXT-共1-1 開放型 SUS304製 容量:1500L (1000×1000×1500)	森松工業	1995	1	台	PH1	屋上	
	温水用膨張タンク	EXT-共1-2 開放型 SUS304製 容量:1500L (1000×1000×1500)	森松工業	1995	1	台	PH2	機械室	
	水-水熱交換器	HEX-共1-1 SUS製フレート式 交換熱量:1,650,000kcal/h	アルファ・ラハバル	1995	1	台	B2	受水精熱源受入室	
	蒸気-水熱交換器	HEX-共1-2 シェルアンドチューブ型 交換熱量:1,950,000kcal/h	森松工業	1995	1	台	B2	受水精熱源受入室	
空調設備	空気調和器	AC-A1-E1 B4階控室・会議室系統 冷却能力:13900 暖房能力:13100kcal/h	松下精工	1995	1	台	B3F	空調機械室	
	空気調和器	AC-A1-E2 B3階中央視察室系統 冷却能力:24800 暖房能力:14800kcal/h	松下精工	1995	1	台	B3F	空調機械室	
	空気調和器	AC-A4-1 B1階パスポート事務室系統 冷却能力:10000 暖房能力:7350kcal/h	松下精工	1995	1	台	B1F	空調機械室2	
	空気調和器	OAC-A4-1 B1階パスポートシステム外調器 冷却能力:10000 暖房能力:7350kcal/h	松下精工	1995	1	台	B1F	空調機械室1	
	空気調和器	AC-A5-1 1階府民ホール系統 冷却能力:19810 暖房能力:14700kcal/h	新晃工業	1995	2	台	1F	府民ホール	
	空気調和器	AC-A6-1 8階ロビー系統 冷却能力:101520 暖房能力:64340kcal/h	松下精工	1995	1	台	8F	空調機械室2	
	空気調和器	AC-A6-2-1 8階大研修室系統 冷却能力:101520 暖房能力:64340kcal/h	松下精工	1995	1	台	9F	空調機械室3	
	空気調和器	AC-A6-2-2 8階大研修室系統 冷却能力:44870 暖房能力:39930kcal/h	松下精工	1995	1	台	8F	空調機械室1	
	空気調和器	AC-A6-3 8階事務室・講師控室系統 冷却能力:46200 暖房能力:32800kcal/h	松下精工	1995	1	台	8F	空調機械室1	
	空気調和器	AC-A6-4 9階図書閲覧ラウンジ系統 冷却能力:45540 暖房能力:37750kcal/h	松下精工	1995	1	台	9F	空調機械室2	
	空気調和器	AC-A6-5 9階LL研修室・OA研修室系統 冷却能力:45540 暖房能力:37750kcal/h	松下精工	1995	1	台	9F	空調機械室1	
	空気調和器	OAC-A6-1 7階研修室(東)系統外調器 冷却能力:71200 暖房能力:9600kcal/h	松下精工	1995	1	台	7F	空調機械室2	
	空気調和器	OAC-A6-2 7階研修室(西)系統外調器 冷却能力:35900 暖房能力:48500kcal/h	松下精工	1995	1	台	7F	空調機械室1	
	空気調和器	AC-A7-1 10階廊下・ロビー系統 冷却能力:55900 暖房能力:51840kcal/h	松下精工	1995	1	台	10F	空調機械室2	
	空気調和器	AC-A7-2 10階武道室系統 冷却能力:68900 暖房能力:76880kcal/h	松下精工	1995	1	台	10F	空調機械室1	
	空気調和器	AC-A7-3 10階体育室系統 冷却能力:218360 暖房能力:160060kcal/h	松下精工	1995	1	台	PH1F	空調機械室	
	空気調和器	AC-B-1 5階第1・2研修室系統 冷却能力:98000 暖房能力:73900kcal/h	松下精工	1995	1	台	5F	空調機械室2	
	空気調和器	AC-B-2 5階ホール・第5研修室系統 冷却能力:89640 暖房能力:66100kcal/h	松下精工	1995	1	台	5F	空調機械室1	
	空気調和器	AC-B-3 5階映像研修・6階サロン系統 冷却能力:133200 暖房能力:112800kcal/h	松下精工	1995	1	台	6F	空調機械室1	
	空気調和器	AC-B-4 6階スタジオ系統 冷却能力:41800 暖房能力:9200kcal/h	松下精工	1995	1	台	6F	空調機械室2	

主な空調設備一覧表

別紙-4

施設名称	大阪府新別館		
棟名称	南館	管理番号	

設備名称	機器名称	仕様	製造者	製造年	台数	単位	階数	設置場所	備考	
空調設備	空気調和器	AC-B-5 6階映像研修広場系統 冷却能力:9280 暖房能力:3571kcal/h	松下精工	1995	1	台	6F	映像研修広場		
	空気調和器	OAC-B-1 6階研修系統外調器 冷却能力:25200 暖房能力:33900kcal/h	松下精工	1995	1	台	6F	空調機械室2		
	空気調和器	AC-C-1 1階副厨房系統 冷却能力:26100 暖房能力:38600kcal/h	新晃工業	1995	1	台	1F	副厨房		
	空気調和器	AC-C-2 1階主厨房系統 冷却能力:24400 暖房能力:36200kcal/h	新晃工業	1995	1	台	1F	主厨房		
	空気調和器	AC-C-3 1階EVホール(東)系統 冷却能力:20750 暖房能力:17500kcal/h	新晃工業	1995	1	台	1F	EVホール(東)		
	空気調和器	AC-C-4-1 1階レストラン系統 冷却能力:26500 暖房能力:19000kcal/h	新晃工業	1995	1	台	1F	レストラン		
	空気調和器	AC-C-4-2 1階レストラン系統 冷却能力:12000 暖房能力:8800kcal/h	新晃工業	1995	1	台	1F	レストラン		
	空気調和器	AC-C-5 1階和宴会場系統 冷却能力:16300 暖房能力:15400kcal/h	新晃工業	1995	1	台	1F	副厨房		
	空気調和器	AC-C-6 2階エントランス・3階EVホール系統 冷却能力:154300 暖房能力:113500kcal/h	松下精工	1995	1	台	3F	空調機械室3		
	空気調和器	AC-C-7-1 2階大宴会場系統 冷却能力:71500 暖房能力:36500kcal/h	松下精工	1995	1	台	3F	空調機械室2		
	空気調和器	AC-C-7-2 2階大宴会場系統 冷却能力:44700 暖房能力:22800kcal/h	松下精工	1995	1	台	3F	空調機械室2		
	空気調和器	AC-C-8 2階中宴会場系統 冷却能力:18650 暖房能力:11350kcal/h	松下精工	1995	1	台	2F	廊下2		
	空気調和器	AC-C-9 2階ティラウンジ系統 冷却能力:15770 暖房能力:12150kcal/h	新晃工業	1995	1	台	2F	ティラウンジ		
	空気調和器	AC-C-10 2階フロント事務室系統 冷却能力:11710 暖房能力:5360kcal/h	新晃工業	1995	1	台	2F	フロント事務室		
	空気調和器	AC-C-11 3階中宴会場系統 冷却能力:10675 暖房能力:6475kcal/h	新晃工業	1995	1	台	3F	中宴会場		
	空気調和器	OAC-C-2 2.3階ハントリ系統外調器 冷却能力:69000 暖房能力:102100kcal/h	松下精工	1995	1	台	3F	空調機械室1		
	空気調和器	OAC-C-3 4階客室(東)系統外調器 冷却能力:28700 暖房能力:40500kcal/h	松下精工	1995	1	台	4F	空調機械室2		
	空気調和器	OAC-C-4 4階客室(西)系統外調器 冷却能力:31400 暖房能力:38800kcal/h	松下精工	1995	1	台	4F	空調機械室1		
	空気調和器	AC-CT-2 1階テナント系統 冷却能力:20500 暖房能力:16900kcal/h	新晃工業	1995	1	台	1F	テナント		
	空気調和器	AC-共1-1 B2階電気室系統 冷却能力:48440	松下精工	1995	1	台	B2	受水糟熱源入室		
	空気調和器	AC-共1-2 B2階防災センター系統 冷却能力:20530 暖房能力:12510kcal/h	松下精工	1995	1	台	B2	空調機械室		
	空気調和器	AC-共1-3 1階ホール系統 冷却能力:31100 暖房能力:29800kcal/h	松下精工	1995	1	台	1F	空調機械室		
	空気調和器	OAC-D1-2 1階系統外調器 冷却能力:235300 暖房能力:91600kcal/h	新晃工業	1995	1	台	1F	空調機械室		
	空気調和器	ACU-10-1 10階自動車税務系統 冷却能力:34.9 暖房能力:14.7	-	2012	1	台	10F	空調機械室		
		パッケージエアコン	空冷式パッケージエアコン	三菱電機 他	1989	1	式	-	各階	
		ファンコイルユニット	-	-	1989	1	式	-	各階	
		VAV,CAVユニット	-	-	1989	1	式	-	各階	
中央監視設備	-	(電気設備に含む)	-	1995	1	式	-	-		
消火設備	スプリンクラー 消火ポンプユニット	PF-共1-1 低層系統 150φ×2.7002/min×95m×75kW	荏原製作所	1995	1	組	B4	消火ポンプ室		
	スプリンクラー 消火ポンプユニット	PF-共1-2 高層系統 150φ×2.7002/min×45m×37kW	荏原製作所	1995	1	組	B4	消火ポンプ室		
	スプリンクラー 消火ポンプユニット	PF-共1-3 開放型 150φ×4.0002/min×110m×110kW	荏原製作所	1995	1	組	B4	消火ポンプ室		
	泡消火用ポンプユニット	PF-共1-4 150φ×1.3002/min×90m×37kW	荏原製作所	1995	1	組	B4	消火ポンプ室		
	屋外消火用ポンプユニット	PF-共1-5 100φ×8002/min×85m×22kW	荏原製作所	1995	1	組	B4	消火ポンプ室		
	スプリンクラー用 補助加圧ポンプ	PF-共1-6-1 32φ×162/min×110m×5.5kW	荏原製作所	1995	1	台	B4	消火ポンプ室		
	スプリンクラー用 補助加圧ポンプ	PF-共1-6-2・3 32φ×102/min×110m×2.2kW	荏原製作所	1995	2	台	B4	消火ポンプ室		
	消防用水ポンプ	PF-共1-7 150φ×22002/min×52m×37kW	荏原製作所	1995	1	組	B2	受水糟熱源入室		
	泡原液タンク	容量:500L	宮田工業	1995	1	台	B4	消火ポンプ室		
	消火用補給水槽	TF-共1-1 鋼板製 有効容量:1500L (1000×1500×1500H)	森松工業	1995	1	基	RF	屋上		
	泡消火設備	-	-	1995	1	式	-	地階駐車場・車路		
	連結送水設備	-	-	1995	1	式	-	各階		
	屋外消火栓設備	-	-	1995	1	式	1	屋外		
	閉鎖型スプリンクラー設備	-	-	1995	1	式	-	各階		
	開放型スプリンクラー設備	-	-	1995	1	式	10F	体育室		
	二酸化炭素消火設備	9区画 55kg×62本	-	1995	1	式	B2・B3・B4	ボイラー室・自家発電室・ 現場監査室・ユージス室・ 中央監視室・防災セン ター・蓄電池室・電気室		
	移動式粉末消火設備	粉末 33kg	宮田工業	1995	7	組	屋上	ヘリポート		

主な空調設備一覧表

別紙-4

施設名称	大阪府新別館		
棟名称	北館	管理番号	

設備名称	機器名称	仕様	製造者	製造年	台数	単位	階数	設置場所	備考
熱源機器設備	吸収式温水機	AR-A1-2 蒸気二重効用 冷却能力:600USRT	荏原製作所	1997	1	基	B4	冷凍機室	
	冷却塔	CT-A1-2 AR-2用 角型 冷却能力:3767.4kW	空研工業	1997	1	基	PH1	屋上	
	一次冷水ポンプ	CP-A1-2 AR-A1-2用 片吸込渦巻型 150φ×125φ×5,100l/min×60m×90kW	荏原製作所	1997	1	台	B4	冷凍機室	
	冷却水ポンプ	CDP-A1-2 AR-A1-2用 片吸込渦巻型 250φ×10,000l/min×27m×75kW	荏原製作所	1997	1	台	B4	冷凍機室	
	冷水二次ポンプ	CP-共1-2 片吸込渦巻型 200φ×150φ×5,500l/min×40m×55kW	荏原製作所	1997	1	台	B2	受水槽熱源入室	
	温水二次ポンプ	HP-共1-2 片吸込渦巻型 200φ×150φ×6,500l/min×40m×75kW	荏原製作所	1997	1	台	B2	受水槽熱源入室	
	水-水熱交換器	HEX-共1-1 SUS製プレート式 交換熱量:1,650,000kcal/h	アルファラバル	1997	1	台	B2	受水槽熱源入室	
	蒸気-水熱交換器	HEX-共1-2 シェラドチューブ型 交換熱量:1,950,000kcal/h	森松工業	1997	2	台	B2	受水槽熱源入室	
空調設備	空調調和器	OAC-D1-1 B1階系統外調器 冷却能力:121.1 暖房能力:73.3kw	松下精工	1997	1	台	B1	空調機械室	
	空調調和器	OAC-D1-2 1階系統外調器 冷却能力:34.9 暖房能力:20.9kw	新晃工業	2012	1	台	1F	空調機械室	
	空調調和器	OAC-D1-9 7階系統外調器 冷却能力:101.2 暖房能力:62.8kw	松下精工	1997	1	台	7F	空調機械室	
	空調調和器	OAC-D1-10 9階系統外調器 冷却能力:27.9 暖房能力:17.4kw	松下精工	1997	1	台	9F	空調機械室	
	空調調和器	OAC-D1-11 8階系統外調器 冷却能力:59.3 暖房能力:34.9kw	新晃工業	2012	1	台	8F	空調機械室	
	空調調和器	OAC-D2-3 2階系統外調器 冷却能力:15.7 暖房能力:10.5kw	新晃工業	2012	1	台	2F	空調機械室	
	空調調和器	OAC-D2-4 3階系統外調器 冷却能力:26.2 暖房能力:17.4kw	新晃工業	2012	1	台	3F	空調機械室	
	空調調和器	OAC-D2-8 6階系統外調器 冷却能力:69.8 暖房能力:41.9w	新晃工業	2012	1	台	6F	空調機械室	
	パッケージエアコン	空冷式パッケージエアコン	-	1997 2012	1	式	-	各階	
	ファンコイルユニット	-	-	1997 2012	1	式	-	各階	
	VAV,CAVユニット	-	-	1997 2012	1	式	-	各階	
中央監視設備	-	(電気設備に含む)	-	1997	1	式	-	-	
消火設備	閉鎖型スプリンクラー設備	-	-	1997	1	式	-	各階	
	連結送水設備	-	-	1997	1	式	-	各階	
	屋外消火栓設備	-	-	1997	1	式	1F	屋外	
	窒素系ガス消火設備	7区画 20.3m ³ /83L 貯蔵器 18本 2区画 20.3m ³ /83L 貯蔵器 20本	-	2011	1	式	2F・B4F 8F	電算室他 サーバー室 コンピュータ室	
給水設備	配管工事	-	-	1997	1	式	-	各階	
排水設備	汚水排水ポンプ	PD-共3-1 65φ×1002/min×18m×3.7kW	荏原製作所	1997	2	台	B4	ピット内	
	雑用排水ポンプ	PD-共3-2 80φ×7002/min×19m×5.5kW	荏原製作所	1997	2	台	B4	ピット内	
	湧水排水ポンプ	PD-共3-3 50φ×902/min×18m×1.5kW	荏原製作所	1997	2	台	B4	ピット内	
	湧水排水ポンプ	PD-共3-4 50φ×902/min×23m×1.5kW	荏原製作所	1997	2	台	B4	ピット内	
	雨水排水ポンプ	PD-共3-5 50φ×1702/min×19m×1.5kW	荏原製作所	1997	2	台	B4	ピット内	
	雨水排水ポンプ	PD-共3-6 50φ×1702/min×19m×1.5kW	荏原製作所	1997	2	台	B4	ピット内	
	ばっ気ブローポンプ	PB-共3-1 水中型 4002/min×0.75kW		1997	2	台	B4	ピット内	
	配管工事	-	-	1997	1	式	-	各階	
衛生器具	-	-	1997	1	式	-	各階		
排煙設備	一般客室系統排煙機	SEF-1軸流 片吸込リットロード 床置型 #6×36,000CMH×80mmAq×18.5kw	荏原製作所	1997	1	台	PH1	ファンルーム1	
	B1Fスリット系統排煙機	SEF-2 片吸込リットロード 天吊型 #6×33,000CMH×50mmAq×15kw	荏原製作所	1997	1	台	B1	ファンルーム	
	B2F駐車場系統排煙機	SEF-3 片吸込リットロード 床置型 #7×66,000CMH×60mmAq×30kw	荏原製作所	1997	1	台	B2	ファンルーム	
	B2・B1F附室系統排煙機	SEF-4 軸流 天吊型 #8×23,800CMH×40mmAq×11kw	荏原製作所	1997	1	台	B1	ファンルーム	
換気設備	ファン	-	-	1997	1	式	-	各階	
	全熱器交換器	-	-	1997	1	式	-	各階	
給湯設備	電気温水器	台下収納型 容量:25ℓ	イトミック	1997	1	式	-	給湯室	
ガス設備	-	-	-	-	1	式	-		